

星夜

Kouhou Nagahama 2018



県内52年ぶり

市内では64年ぶりの指定

長浜市内にある5件の国宝は、いずれも戦前の古社寺保存法や国宝保存法に基づく旧国宝を、現在の文化財保護法で国宝としたもので、昭和29年3月20日までに指定されているため、「菅浦文書」の指定は、市内では実に64年ぶりの快挙となります。

滋賀県内では、昭和41年6月11日に国宝指定されて以来となり、52年ぶりに新たな国宝が誕生したことになります。

歴史遺産はまちの「資源」

長浜市は、全国的に見ても重要な歴史文化遺産を多く有する地域であり、私たち市民にとって大きな誇りです。これらの遺産を守り継いできた先人たちに感謝し、未来に繋ぎなければなりません。

私たちが先人の暮らしや歴史文化を学ぶことは、現在のまちを知ることにも繋がります。歴史遺産の保存にとどまらず、貴重なまづくりの資源として活用していくことが大切です。

「庶民が残した文化財」

すが うら もん じょ

菅浦文書が**国宝**指定へ

村落文書の頂点に

古文書の重要文化財指定は764件で、うち61件が国宝となっていますが、この分野ではこれまで武家文書や寺社文書しか国宝指定がありません。村人たちが書き残した「庶民が残した文化財」である「菅浦文書」が国宝に指定されることは、日本初の画期的な出来事であり、「菅浦文書」が日本の村落文書の頂点に立つことになるのです。

菅浦の湖岸集落景観

周りを険しい山々に囲まれ、複雑に入り組んだ湖岸線。“奥琵琶湖の隠れ里”と称される菅浦集落では、周囲とやや隔絶したその地理的な環境から、独自の歴史文化が育まれてきました。自治村落の姿をとどめる独特の景観は、平成26年10月6日、国の重要文化的景観に選定されました。

漁業や稲作はもちろん、林業や果樹栽培も行われており、限られた環境を巧みに利用して暮らしてきました。その生業や暮らしぶりが菅浦の景観を特徴付けています。

「菅浦文書」とは

「惣村」菅浦

琵琶湖と険しい山々に囲まれた菅浦集落は、その地理的環境を活かし、中世には「惣」といわれる自治的村落を全国的にもいち早く作り、住民による自治を行ってきた。また、早くから警察・軍事も行われ、罪を犯した人を惣の責任のもので裁くなどしていました。

田畑を波から守るための石積みや、村の内外を区切るために集落の東西に置かれた「四足門」など、惣村の名残を色濃く残しています。

「自分たちの村は自分たちの手で守る」――

中世の惣村の精神は、現代の地方自治やコミュニティのあり方にも、大いに通じるところがあり、私たちに多くのヒントを与えてくれます。



文書の概要

菅浦文書は、菅浦の地に伝わるもので、大正時代に「開けずの箱」から発見されたといわれています。

鎌倉時代から江戸時代にかけての総数1,281点にもおよぶ文書で、菅浦文書65冊と「菅浦と大浦下庄堺絵図」1幅で構成されています。

中世の村人が惣村の歩みを自ら記録しており、集落構造や村掟などを伝える重要な史料として、日本の歴史上において名高い「中世村落文書」です。



▲菅浦与大浦下庄堺絵図(須賀神社蔵)
(滋賀大学経済学部附属史料館寄託)

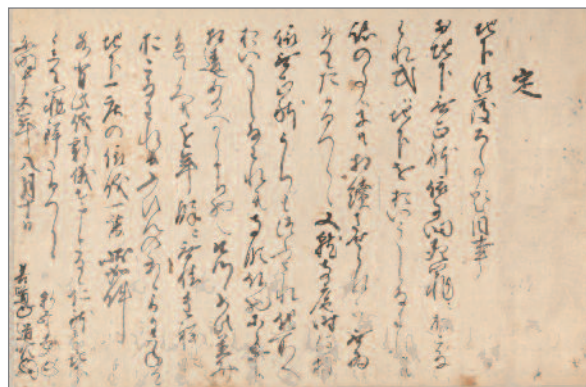
絵図が表す境界争い

中世の菅浦を描いた絵図として著名な「菅浦と大浦下庄堺絵図」は、菅浦と大浦との境付近にある田地(日指・諸河)をめぐる境界争いの際に作られたものです。菅浦と大浦、海津大崎を絵図上部に描き、菅浦の領主である竹生島を下部に描いています。

葛籠尾崎のつけ根に朱線で描かれた境界線は、菅浦の主張が記されているもので、竹生島を大きく描いているのは、菅浦の後ろ盾としての姿を強調し、争いを有利に導こうとするためとされています。

「自検断」を示す置文

「菅浦惣庄地下置文」では、親が



▲菅浦惣庄地下置文(須賀神社蔵)
(滋賀大学経済学部附属史料館寄託)

村の裁判によって死罪や追放になったとしても、その子どもには菅浦の住民として家督を相続させることや、寺の住職が追放されても、その寺の財産を没収してはならないことなどを取り決めていきます。中世の菅浦が裁判権を持ち、自らの判断で村人を裁いていた「自検断」の村であることがわかる掟書です。

この文書は、罪人の子孫や寺への処罰があまりに厳しく行われたために、惣村の規定として定められたもので、菅浦の自治が高度に発達していたことがうかがえます。

長浜に点在する国宝群

歴史の薫り高いまち長浜には、447件もの指定文化財があり(県内2位)、現在5つの国宝を有しています。



▲木造十一面観音立像(向源寺蔵)
昭和28年3月31日国宝指定

木造十一面観音立像(向源寺蔵)

日本全国で数多く作られ、多くの人々の信仰を集めてきた十一面観音立像は、現在では国宝7軀、重要文化財225軀が残っています。

その中で、最も美しく日本彫刻史上の最高傑作といわれるのが、向源寺蔵の木造十一面観音立像です。

深い慈悲をたたえた表情には異国的な面影がたどよい、首、胴、腿の身体を三つに曲げる「トリバンガ(三屈法)」と呼ばれる、動きをつけ美しさを際立たせる手法が用いられています。

宝蔵寺唐門

仏体が黒いのは、今から480、430年前にかけての戦いで、何度か土中に埋められ、下地の漆だけが残ったためとされています。

【所在地】 高月町渡岸寺 50

【問合せ】 渡岸寺観音堂 国宝維持保存協賛会(☎8512632)

宝蔵寺は、竹生島にある真言宗豊山派の寺院で、「唐門」とは唐破風をもつ門という意味です。この唐門は、秀吉を祀った豊国廟(京都)にあった大坂城の「極楽門」を移築したものと見られています。



▲宝蔵寺唐門 昭和28年3月31日国宝指定
建築年代: 桃山 慶長8年(1603)移築

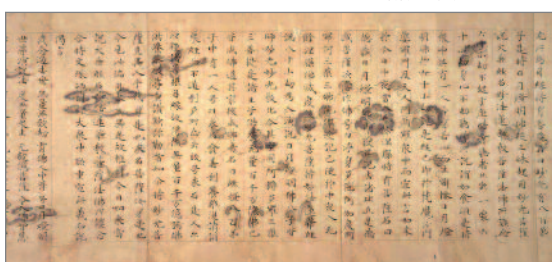
法華経序品(竹生島経)

「法華経」は、大乘仏教の重要な經典の一つです。竹生島の宝蔵寺に伝来したことから、「竹生島経」とも呼ばれます。

末法の世の到来を恐れた貴族の間で法華経の写経が盛んとなり、書写する紙を美しく飾ることも行われました。装飾を施した經典を「装飾経」といい、竹生島経は、平安時代の装飾経を代表するものです。

竹生島経は、他に東京国立博物館所蔵の第二品方便品(国宝)があり、両者は別々に伝来しました

が、序品の終わりと方便品の始めに同じ形の虫食い穴が続いているため、2つは本来一巻きの巻物であったと推定されています。



▲法華経序品(竹生島経)

【所在地】 早崎町竹生島

【問合せ】 宝蔵寺(☎6314410)

都久夫須麻神社本殿

都久夫須麻神社は、「日本三大弁才天」の一つに数えられ、中でも日本最古の弁才天として知られています。

本殿は、建物中心部の身舎と周辺部の庇とが別々に造られたもので、年代の異なる2つの建物を1棟に合わせたものです。

本殿は、永禄元年(1558)の火災で焼失しましたが、永禄10年(1567)に再建され、これが現在の庇と向拝の部分(社殿の屋根の中



▲都久夫須麻神社本殿 昭和28年3月31日国宝指定

央が前方に張り出した部分)となっています。身舎部分は慶長7年(1602)に豊臣秀頼によって移築されたと伝えられています。ここから移築されたのかは推測の域を出ていません。古くは伏見城の遺構といわれてきましたが、隣接する宝蔵寺の唐門が秀吉を祀る豊国廟の遺構であることなどから、都久夫須麻神社の本殿も同じく豊国廟から移築されたというのが、主な見解とされています。

狩野光信の筆と伝えられる花木図が描かれた襖絵、精緻な鍔金具が施された柱、色彩画が描かれた折上格天井など、随所に桃山美術の粋を見ることができ、その豪華さや美しさは、桃山文化の最高峰といわれる日光東照宮にも匹敵します。

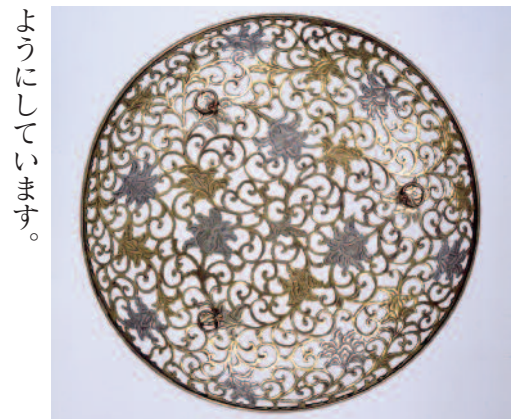
【所在地】 早崎町竹生島

【問合せ】 都久夫須麻神社(☎7212073)

金銀鍍透彫華籠

華籠は、法会(僧侶が集まって説法や読経を行う会)に際しての散華(花びらを撒く)の儀式に使われた盛花器です。

神照寺のものは銅製で、底に3か所の吊金具をつけて、組紐を垂らす



▲金銀鍍透彫華籠 昭和27年11月22日国宝指定 直径28.34~28.8cm

ようにしています。

内部は、銅の円盤を打ち出して、宝相華唐草文(唐草に様々な美しい花を組み合わせた架空の花の文様)を透かし彫りにしています。金を主体として銀も使って表面を装飾しており、大変華やかな華籠です。

神照寺には、宝相華の文様や透かし彫りが異なる2種類16枚の華籠が伝わり、平安時代から鎌倉時代にかけての極めて優れたものです。

現存する華籠のうち、デザイン、技術ともに最も優れており、日本の金工品として最高水準のものといわれています。

【所在地】 新庄寺町323

【問合せ】 神照寺(☎6211629)

企画展「菅浦文書国宝指定記念

県内52年ぶり、市内では64年ぶりの国宝誕生を記念して、企画展「新指定文化財展」を開催します。

この展覧会では、菅浦文書総数1,281点のうち、代表的な絵図と古文書の一部を展示し、中世惣村としての菅浦の姿をいきいきと描く古文書群と、国選定重要文化的景観で日本遺産にも登録されている集落の魅力に迫ります。

併せて、重要文化財に指定される代官屋敷「中

新指定文化財展」を開催します

村家住宅」の関連資料や、市指定文化財に指定された地侍文書「加藤家文書」を紹介します。

【と き】 9月8日(土)~10月14日(日)
会期中無休

【ところ】 長浜城歴史博物館

【入館料】 高校生以上400円、小中学生200円
(長浜市・米原市内の小中学生無料)

問合せ 長浜城歴史博物館(☎63-4611)

7月22日(日)は 長浜市議会議員一般選挙の投票日です

選挙管理委員会(☎651-6503)

【投票日】 7月22日(日)

【投票時間】 7時～20時

※一部時間を繰り上げる投票所もあります。

【投票できる人】

次の要件に該当し、選挙人名簿に登録されている人

○平成12年7月23日以前に生まれた人(満18歳以上)

○平成30年4月14日以前に転入届がなされ、引き続き3か月以上長浜市に住んでいる人

○当日投票にいけない人は、期日前投票をしましょう

【期日前投票】

○イオン長浜店

期間…7月16日(月・祝)～7月21日(土)

時間…10時～20時

○長浜市立湖北病院

期間…7月19日(木)、7月20日(金)

時間…10時～15時

○本庁舎、北部振興局、各支所

期間…7月16日(月・祝)～7月21日(土)

時間…8時30分～20時



7月は「社会を明るくする運動」 強調月間です

「社会を明るくする運動」とは、一人ひとりが、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築こうとする全国的な運動で、今年で68回目を迎えます。

次代を担う青少年が犯罪や非行に陥ることを防ぐとともに、罪を犯した人々の立ち直りを地域社会が一体となって支えていきましょう。



また、安全で安心な社会を築くため、自分には何ができるのかを考えて、犯罪や非行のない地域・家庭をつくっていきましょう。

※社会を明るくする運動長浜市推進委員会では街頭啓発やパトロールを行っています。事業の詳細については、市ホームページをご覧ください。

問合せ

社会を明るくする運動長浜市推進委員会事務局

(社会福祉課内)

☎651-6536

多文化共生のまちづくり市民 会議への参加者を募集します

市民活躍課(☎651-8711)

本市には現在約3,200人の外国人市民の皆さんが暮らしています。国籍にかかわらず皆がいきいきと暮らせる「多文化共生のまちづくり」を進めるため、長浜市多文化共生・国際化のまちづくり市民会議を開催します。

当会議に参加し、多文化共生の取組に関して意見をいただける人を募集します。ぜひご応募ください。

【対象】

市内在住または在勤の18歳以上で、多文化共生に関心のある人

【活動内容】年2回程度開催する会議への出席

【募集人数】2人程度(選考)

【応募方法】

応募用紙に必要事項を記入し、持参、郵送、FAX、メールのいずれかで左記までお申し込みください。

※応募用紙は、担当課にあります。市ホームページからダウンロードすることもできます。

【応募締切】

7月13日(金)必着

問合せ・応募先

市民活躍課(本庁舎3階)

〒526-1850 八幡東町632

☎651-8711 FAX 651-6571

✉katsuyaku@city.nagahama.lg.jp

台風に備えましょう

問 防災危機管理局(☎651-6555)

これからの季節、台風による災害が発生しやすくなります。テレビやラジオ、インターネット等により、台風情報を確認し、大雨による浸水や河川の氾濫、土砂災害、強風などに注意して、台風から身を守るために早めの備えをしてください。

「自分の安全は自分で確保する」という気持ちで、防災マップを参考に、日ごろから準備をしておくことが大切です。

台風が近づく前には

- 窓や雨戸をしつかり閉め、必要に応じて補強しておきましょう。
- 避難場所や避難経路、避難方法について、確認をしておきましょう。
- 避難する場合に備えて、懐中電灯や携帯用ラジオ、非常用の食糧、避難時の携帯品などを準備しておきましょう。
- 台風が近づく前でも、局地的な大雨や強風、落雷のおそれがあります。気象情報に注意しましょう。

台風が近づいてきたら

- 身の安全の確保を最優先し、不要不急な外出は控えてください。
- 増水した河川や田んぼ(用水路)等には絶対に近づかないでください。
- テレビやラジオ、防災行政無線やインターネットなどを通じて発信される情報に注意してください。

「防災行政無線」再整備についての説明会を開催します

問 防災危機管理局(☎651-6555)

近年、全国各地で震災や異常気象による風水害などの被害が発生しています。

災害の被害を最小限にとどめるためには、より多くの人に災害情報や避難情報を確実かつ迅速に伝えることが重要です。

市では災害情報等を発信する手段である、防災行政無線放送をデジタル化することとしました。

この整備に関する基本計画の策定にあたり、市民の皆さんへの説明会を開催します。

【対象者】市内在住の人

【とき・ところ】

7月11日(水) 19時～

市役所本庁舎1階多目的ルーム

7月13日(金) 19時～

木之本まちづくりセンター3階集会室

(木之本町木之本)

【申込み】

7月6日(金)までに電話で左記までお申し込みください。

問合せ・申込先

防災危機管理局(本庁舎3階)

☎651-6555



定住住宅の改修に助成します

問 建築住宅課(☎651-6553)

U・I・Jターナー等が取得した戸建ての中古住宅または実家を改修する場合、工事費の一部を助成します。

【対象住宅】

次のいずれかの要件を満たす市内の住宅

- 平成28年4月1日以降に売買または賃貸借契約が成立した中古住宅

○申請者および配偶者の3親等以内の親族が所有する住宅

【対象者】

平成28年4月1日以降に市内の対象住宅に入居、転居される満45歳未満の人で、かつ対象住宅に居住しようとする人全員の年間所得の合計が1,200万円以下であること。

【対象工事】

工事費が30万円(税抜)以上の住宅改修工事で、かつ平成31年2月末までに完了する工事

【助成額】

対象工事経費の10%相当額(上限20万円)

※満18歳未満の子を扶養し同居する場合、または65歳以上の親族が同居する場合はそれぞれ工事費の3.5%(上限40万円)を上乗せして助成します。

【申請方法】

工事の着手前に申請用紙に必要事項を記入し、提出書類を添えて直接担当課まで申請してください。※申請用紙は担当課にあります。市ホームページからダウンロードすることもできます。

※予算がなくなり次第受付を終了します。

問合せ・申込先

建築住宅課(本庁舎2階)

☎651-6533

地域おこし協力隊を募集しています

問 北部振興局地域振興課(☎8215900)

人口減少や高齢化等が著しく進行する市内北部地域を中心に活動し、地域内に定住して活性化に向けた活動に取り組んでいただける人を募集します。

【対象・条件】

都市地域に在住している人(本市出身でUターンにより活躍していただける人も対象です)

※詳しくは担当課までお問い合わせください。

【募集人員】

在来種茶栽培(1人)、特産品づくり(1人)、里山農業(1人)、自伐型林業(2人)、古民家活用(1人)

【応募方法】

応募用紙に必要な事項を記入し、直接または郵送で左記までお申し込みください。

※応募用紙は担当課にあります。市ホームページからダウンロードすることもできます。

【応募締切】 7月13日(金)必着

問合せ・申込先

〒529-0492 木之本町木之本1757-2

北部振興局地域振興課

☎8215900



手話奉仕員養成講座 「基礎課程」を開催します

問 しょうがい福祉課(☎6516518)

手話奉仕員養成講座「入門課程」を修了し、さらに手話のスキルアップをめざす人を対象に「基礎課程」の講座を開催します。

【対象・条件】

市内在住、在勤、在学する18歳以上の人で、厚生労働省手話奉仕員養成カリキュラム「入門課程」を修了した人

【と き】

8月3日(金)～11月2日(金)
18時30分～21時(毎週金曜日 全14回)

【ところ】 市役所本庁舎1階 多目的ルーム他

【受講料】 無料

【定 員】 30人(定員を超えた場合には抽選)

【申込み】

7月20日(金)までに電話、FAX、メールのいずれかで左記までお申し込みください。

問合せ・申込先

しょうがい福祉課〈本庁舎1階〉

☎6516518 FAX 6411767

✉shougai Fukushima@city.nagahama.lg.jp



環境保全活動団体を支援します

問 環境保全課(☎6516513)

環境保全を主な目的として活動する市民団体が、通常活動に加えて行う、快適な環境の保全および創出を目的にした事業を支援します。

【対象団体】 事務所または活動拠点が市内にあり、1年以上活動実績がある市民活動団体

【対象事業】 快適な環境を保全・創出する事業

(例) 環境イベントや学習会の開催

※団体の通常活動は対象外です

【補助額】 対象事業費の2/3以内(上限15万円/件)

【補助事業数】 2件

※詳しくは、市ホームページをご確認ください。

一日年金相談所の開設

問 彦根年金事務所 お客様相談室
(☎0749-231116)

【と き】 7月19日(木)10時～16時

【ところ】 市役所本庁舎5階 5-1C会議室

【申込み】 1週間前までに、左記の予約専用電話でお申し込みください。

予約専用電話

彦根年金事務所

☎0749-2315489

(平日の8時30分～17時15分)

※この電話では、予約のみ受付します。

新しい福祉医療費受給券を送付します

問 保険医療課(☎65-6527)

8月1日から利用できる「福祉医療費受給券」、
「重度心身しやうがい老人等福祉助成券」を7月中旬に、対象者に送付します。

また、受給券・助成券の交付にあたって手続きが必要な人には、案内通知を郵送しますので、7月末までに手続きをしてください。遅れると8月からの受給券を交付できません。

受給者は健康保険証とあわせて医療機関等で提示すると、医療費の助成が受けられます。

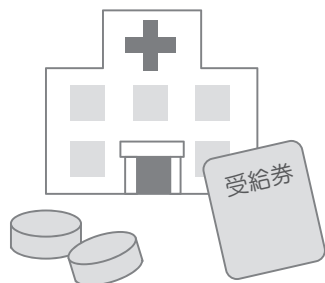
【対象者】

次のいずれかに該当し、所定の所得制限を超えない人

- 身体障害者手帳1～3級および4級の一部
または療育手帳(重度)をお持ちの人
- 18歳未満の子を扶養するひとり親世帯の人
- 65～74歳の住民税非課税世帯の人

申請先

保険医療課(本庁舎1階)
☎65-6527
北部振興局福祉生活課・各支所



成年後見・権利擁護センターにご相談ください

問 高齢福祉介護課(☎65-7789)

成年後見・権利擁護センターについて

認知症や知的・精神しやうがいなどにより判断能力の不十分な人が、安心して暮らすことができるよう、その人の権利を守るために「成年後見制度」や「地域福祉権利擁護事業」があります。

市では、これらの制度の利用を必要とする人やその家族、支援者などからの相談を受け、利用手続きの支援を行う「長浜市成年後見・権利擁護センター」を運営しています。

毎日の暮らしの中で、財産の管理や福祉サービスの契約手続きなど、困りがありましたら、気軽に左記の相談窓口までご相談ください。

実施機関

社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会
※委託先

相談窓口

- 長浜センター(長浜市社会福祉センター内)
☎62-1804
- 木之本センター(木之本福祉ステーション内)
☎82-5419



行政相談をご利用ください

- ① 7月10日(火) 13時～15時
西浅井まちづくりセンター(西浅井町大浦坂井 富子氏)
 - ② 7月11日(水) 13時～15時
高月支所(高月町渡岸寺)
高山平一郎氏
 - ③ 7月18日(水) 13時～16時
長浜市社会福祉センター(八幡東町)
三浦正司氏
 - ④ 7月19日(木) 9時～12時
木之本まちづくりセンター(木之本町木之本谷口 慶祐氏)
 - ⑤ 7月25日(水) 9時～12時
湖北デイサービスセンター(湖北町速水)
竹本久隆氏
 - ⑥ 7月26日(木) 9時～12時
長浜市社会福祉センター(八幡東町)
小林喜八郎氏
- ※相談は無料、予約不要。秘密厳守します。
問合せ
滋賀行政監視行政相談センター
☎077-523-1100

7月22日(日)はゴミの持込みが可能です

問 環境保全課(☎65-6513)

クリスタルプラザ、クリーンプラントおよび伊香クリーンプラザでゴミの持込みを受け付けていますので、ご利用ください。

◆受付時間

8時30分～12時、13時～16時30分

◆次回の持込み受付予定日

8月26日(日)

7月31日まで有効の限度額認定証をお持ちの人で、8月以降も該当する人には、新しい保険証とあわせて新しい限度額認定証を郵送します(申請手続きは不要です)。

なお、対象となる人で限度額認定証をお持ちでない人は、下記窓口で申請してください。

【持ち物】 保険証、印鑑

【申請窓口】 保険医療課〈本庁舎1階〉、北部振興局福祉生活課および各支所

※被保険者本人以外の人(別世帯に住む被保険者の親族等)が申請される場合は、委任状が必要となります。

○8月1日から高額療養費の上限額が変わります

一部負担金 割合※1	所得区分		上限額	
			外来(個人)	外来+入院 (世帯単位)
3割	現役並み所得者Ⅲ 住民税課税標準額690万円以上		252,600円+(医療費-842,000円)×1% 【140,100円】※2	
	現役並み所得者Ⅱ 住民税課税標準額380万円以上		167,400円+(医療費-558,000円)×1% 【93,000円】※2	
	現役並み所得者Ⅰ 住民税課税標準額145万円以上		80,100円+(医療費-267,000円)×1% 【44,400円】※2	
1割	一般		18,000円※3	57,600円 【44,400円】※2
	住民税 非課税	区分Ⅱ	8,000円	24,600円
		区分Ⅰ		15,000円

※1 一部負担金割合は保険証の表示をご確認ください。

※2 【 】内は過去1年以内に高額医療費の該当が4回以上あった場合の4回目以降の負担額です。

※3 年間(8月～翌年7月)の上限額は144,000円です。

平成30年8月1日以降、現役並み所得者(3割負担の方)についても、限度額認定証が交付される見込みです。詳細は今後お知らせします。

7月の長浜市民献血デーにご協力ください

問 健康推進課(☎65-7779)

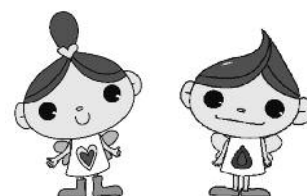
7月14日(土) 西友長浜楽市店

【受付時間】 10時～11時45分 13時～15時30分

※400ml献血をお願いします。

※詳しくは、滋賀県赤十字血液センターホームページをご覧ください。

(<https://www.bs.jrc.or.jp/kk/shiga/>)



後期高齢者医療制度のお知らせ

問 保険医療課 (☎65-6527)

8月1日から有効の新しい保険証を送ります。

新しい保険証は、7月中に簡易書留郵便で送ります。

8月1日以降は、新しい保険証をご利用ください。

これまでの保険証は各自で細かく裁断するなどして処分してください。

新しい保険証はうぐいす色(薄緑色)です

平成30年度の保険料の額をお知らせします。

平成30年度の保険料の額や支払方法についての通知書を7月中旬に郵送します。

平成30年度の保険料は、平成29年中の所得に基づいて計算します。

平成30年4月1日から保険料の軽減内容が変わりました。

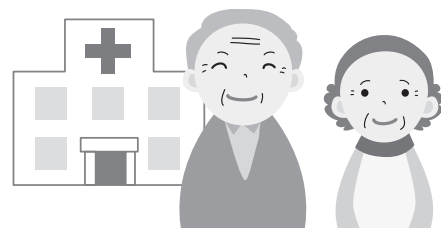
○均等割額の軽減割合の変更

後期高齢者医療制度に加入する前日まで被用者保険(職場の健康保険等)の加入者に扶養されていた人の均等割額が以下のとおり変わりました。

平成29年度	7割軽減
平成30年度	5割軽減

※引き続き所得割はありません。

※所得に応じて軽減が受けられる場合があります。



○所得割額の軽減の廃止

所得割額の軽減(軽減割合：2割)については、平成30年度よりなくなりました。

○均等割額の軽減対象の拡大

均等割額の軽減対象となる人の所得の範囲が以下のとおり拡大されました。

同一世帯内の被保険者と世帯主の総所得金額等が、次の計算式を超えない人

均等割額が 5割軽減される人	平成29年度	基礎控除額33万円+27万円×世帯の被保険者数
	平成30年度	基礎控除額33万円+27.5万円×世帯の被保険者数
均等割額が 2割軽減される人	平成29年度	基礎控除額33万円+49万円×世帯の被保険者数
	平成30年度	基礎控除額33万円+50万円×世帯の被保険者数

○「限度額適用・標準負担額減額認定証」を送ります

平成30年度の住民税が世帯全員非課税の人は、入院時や、高額な外来診療を受けるときに、医療機関に「限度額適用・標準負担額減額認定証」(以下、「限度額認定証」という。)を提示すると、医療機関でのお支払いの上限が限度額までとなります。入院時には食事代が減額されます。

- 長浜の催しや風景など、自慢の一枚をInstagramに投稿してください。
長浜市公式Instagramアカウント「#みんなのちょびつく」で紹介し
ます。詳しくは市ホームページをご覧ください。
- 見聞録のイベントは市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができ
ます。



▲市ホームページ



▲ほつとにゅーす

6月3日(日)

青空の下、選手たちが躍動しました

浅井ふれあいグラウンドで、長浜市陸上競技会が開催されま
した。

今年で30回目を迎えるこの大会。中学校の陸上部を中心に小
学4年生から一般の選手あわせて574人が出場しました。

100m走などのトラック競技、走り幅跳びや走り高跳び、砲
丸投げなどのフィールド競技が行われ、出場した選手たちは自
己ベストをめざし、全力で競技に臨みました。



6月9日(土)

みんなでつくる芝生グラウンド

湖北町速水の高時川運動広場を芝生化するプロジェクトが行
われました。

当日は地域の少年サッカー団体やグラウンドゴルフ協会など
およそ350人が参加し、1万㎡の広大なグラウンドに4万株の
苗を一つ一つ丁寧に植えていきました。

参加した子どもは「芝生でサッカーができるようになるのが
楽しみです」と話していました。

6月9日(土)

武将が街中を大パレード

中心市街地一帯で近世城下町まつりが開催されました。

当日は、武将に扮した人々が長濱八幡宮から長浜城までを勝どき
を上げながら行進し、観客はその勇ましい姿に歓声をあげていま
した。

会場内では、楽市楽座の再現としてさまざまな模擬店が立ち並ん
だほか、声の観光大使である山口勝平さんらによるアテレコライ
ブが行われ大いに盛り上がりました。



6月9日(土)

蛭舞う環境の貴重さを実感

下草野まちづくりセンターで「第10回下草野ほたる祭り」が開
かれ、親子連れなどで賑わいました。

下草野地域の自然環境をテーマに、地域住民の親睦と世代間交流
を目的に開催され、今年はさらに内容も充実。模擬店はもちろんゲ
ームや工作を楽しむコーナーのほか、地域の四季を記録したドロー
ン映像の放映、蛭のことを学ぶ講話や観察会など、楽しみながら学
べるイベントとなりました。

ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとした話題を紹介します。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課(☎65-6504)までお知らせください。

5月20日(日)

よみがえった茶畑で茶摘み体験

木之本町古橋の亀山茶畑で「こだかみ茶収穫まつり」が開かれました。このイベントは、衰退した茶畑を再びお茶の産地になるようにと再整備して行われたものです。

当日は多くの人々が茶摘みを体験しました。採れた茶葉は手もみで製茶され、試飲会が開かれました。参加した皆さんは、広々とした茶畑ののどかな風景を眺めながら、こだかみ茶のほんのりとした甘みを楽しみました。



5月20日(日)

初夏の奥びわ湖を駆け抜ける

今年で38回目となる「奥びわ湖健康マラソン」が行われました。

奥びわ湖の湖岸、田園といった絶好のロケーションが楽しめ、高低差が少なく走りやすいコースのため、毎年多くのランナーが参加します。

今回は、県内外から総勢2,838人のランナーが参加。1.5km、5km、15kmから自分にあった距離を選択し、軽快にコースを走り抜けました。

5月26日(土)

皇太子同妃両殿下が来浜

滋賀県立長浜ドームで第29回全国「みどりの愛護」のつどいが行われ、皇太子同妃両殿下がご臨席されました。

式典では、びわ中学校PTAが行っているヨシ群落の再生をめざす活動の紹介や長浜南小学校と永原小学校の児童による緑を愛護する誓いの言葉の読み上げが行われました。

その後、湖岸緑地で記念植樹が行われ、みどりの保全、都市緑化への意識を高めることのできる一日となりました。



5月27日(日)

C56形蒸気機関車(愛称：ポニー)最後の運行

JR北陸線 米原・木ノ本間で運行してきた「SL北びわこ号」の牽引車、C56形蒸気機関車(愛称：ポニー)の最終運行が行われました。

その最後の姿を一目見ようと多くの人が集まり、カメラを向けていました。

また、同場所で「きのもとSLまつり」が開催されており、飲食店舗などが軒を連ねたほか、ミニSLの乗車体験などが行われ、子どもたちはとても楽しんでいました。

市政の動き (5月16日～6月15日)

市役所内で行われた会議について、その内容を概略でお知らせします。詳しくはホームページまで。

会議名など	内 容
5月16日(水) 第1回長浜市地域経営改革会議 担当課：行政経営改革課(☎65-6702)	第3次長浜市行政改革大綱アクションプランの平成29年度評価ならびに平成30年度年次計画、平成30年度働き方改革について事務局より説明を受け、内容を審議しました。
5月21日(月) 第1回長浜市学校給食運営委員会 担当課：すこやか教育推進課学校給食室(☎63-5818)	学校給食の現状、学校給食センターの概要および再編計画について、事務局から説明を受けました。平成30年8月からの学校給食センターにおける給食費の改定について、質疑応答および意見交換を行い、承認しました。
5月23日(水) 第1回長浜市支え合いの地域づくり推進委員会 担当課：高齢福祉介護課(☎65-7789)	高齢者活躍よりあいどころ補助金事業者の選定について、ヒアリング審査を行い、下記2団体を選定しました。 ①認定特定非営利活動法人 つどい ②加納新町ふれあい活性クラブ
5月24日(木) 第1回長浜市健康づくり推進協議会 担当課：健康推進課(☎65-7779)	健康ながはま21の第4期策定にあたり、概要、スケジュール、現状と課題、市民アンケートの内容検討、健康(幸)なまちづくり都市宣言について事務局から説明を受け、質疑応答および意見交換を行いました。
5月24日(木) 第1回長浜市国民健康保険運営協議会 担当課：保険医療課(☎65-6512)	会長、副会長を選出しました。また、保険医療制度の概要および市の国民健康保険の現状について事務局から説明を受け、質疑応答を行い、了承しました。
5月28日(月) 第1回長浜市子ども・子育て支援推進協議会 担当課：子育て支援課(☎65-6514)	市の子育て支援について事務局から説明を受け、質疑応答を行いました。

長浜・北びわ湖大花火大会

スターマインを中心とした色鮮やかな花火が約1万発打ち上げられ、夏の夜空とびわ湖を美しく彩ります。当日は長浜港湾全域が有料観覧エリアとなります。特別協賛席(有料)でぜひお楽しみください。

【開催日時】 7月27日(金)19時30分～20時30分

※雨天決行、荒天中止

【打上場所】 長浜港沖

【特別協賛席】 イス席2,500円(全席指定。席が必要な場合は3歳未満でも有料)

一般席1,500円(エリア毎指定。3歳未満無料)

【販売期間】 7月26日(木)12時まで

※残席があれば当日会場で販売

※当日券はイス席3,000円、一般席2,000円

※会場周辺の道路は非常に混雑します。交通規制等にご協力をお願いします。

☎ 北びわ湖大花火大会実行委員会(観光振興課内) (☎65-6521)

【販売場所】 観光振興課(本庁舎2階)、北部振興局地域振興課、長浜駅観光案内所、ローソン、セブンイレブン、ファミリーマート、サークルKサンクス

【インターネット販売】 長浜・米原・奥びわ湖を楽しむ観光情報サイト(座席選択可)、楽天チケット、ローソンチケット、セブンチケット、CNプレイガイド、チケットぴあ、イープラス、ウォーカープラス



▲長浜・米原・奥びわ湖を楽しむ情報サイト

ボランティア募集

花火大会の準備や運営、会場清掃などにご協力いただける人をお待ちしています。

【募集日時】 7月26日(木)9時～17時、7月27日(金)9時～16時、16時～22時、7月28日(土)7時～16時

【申込み】 電話で右記まで。

※ボランティア活動保険あり

※就労時間の変動あり

☎ 北びわ湖大花火大会実行委員会(観光振興課内)

(☎65-6521)



都市計画案の説明会を開催します

問 都市計画課(☎65-65562)

長浜中央公園の移転・整備に伴い、現在の長浜中央公園の位置を定めている都市計画を変更(廃止)することから、都市計画案の説明会を開催します。

【と き】 7月6日(金)19時～

【ところ】 市役所本庁舎1階 多目的ルーム3、4

※当日は、西口もしくは北口からお入りください。

※申込みは不要です。

パパママ・リフレッシュ託児がアプリで予約できるようになりました

問 子育て支援課(☎65-65514)

パパママ・リフレッシュ託児の予約が、ながはま子育て応援アプリ「ながまるキッズ!」からできるようになりました。

※託児の利用には、施設での事前面談が必要です。詳しくは左記までお問い合わせください。

問合せ

パパママ・リフレッシュ託児に関すること

サンサンランド(地福寺町)

☎62-3738

あいあいランド(高月町渡岸寺)

☎85-3123

キッズパークながはま(八幡中山町)

☎63-1894

ながはま子育て応援アプリ「ながまるキッズ!」に関すること

子育て支援課(本庁舎1階) ☎65-6514

アプリは左記からダウンロードできます。



▲Android



▲iPhone

絵手紙作品を募集します

問 教育改革推進室(☎65-8604)

「長浜子どものちかい・長浜子育て憲章」にちなんだ絵手紙を募集します。

【テーマ】

「私のちかい・実践・未来の自分(あなた)へ」

【募集対象】

長浜市在住の小中学生、一般(高校生以上)

※小中学生については、学校を通じて募集します。

【募集期間】 7月2日(月)～9月7日(金)

【作品規格】

官製はがき(イラストと文字両方入れてください)

※未発表の自作品のみとします。応募作品の著作権は長浜市教育委員会に帰属します。応募作品は返却しません。

※「長浜子どものちかい・長浜子育て憲章」は本広報紙16ページに掲載していますのでご覧ください。

【応募方法】

1人1作品。はがきのおもて面に郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入し、郵送で左記まで応募ください。

【入賞】

最優秀賞1点、優秀賞2～3点、佳作4～5点

※入賞者には賞状と記念品を贈呈します。入賞者の作品は本庁舎1階市民交流ロビー等に展示します。

問合せ・応募先

〒526-8501 八幡東町632

教育改革推進室(本庁舎5階) ☎65-8604

滋賀県レイカディア大学米原校大学祭

滋賀県レイカディア大学米原校の園芸学科・北近江文化学科・健康づくり学科の熟年学生が学んだ学習成果を発表します。各学科趣向をこらした来客者へのプレゼントや、卒業生の地域活動についての展示・発表も行います。

【と き】 7月26日(木)10時～15時
【ところ】 滋賀県立文化産業交流会館
(米原市下多良)

【内 容】 学習内容展示、発表、余興、実践&体験コーナー

問合せ

滋賀県レイカディア大学米原校事務局(県立文化産業交流会館内)
☎52-5110



国民年金免除制度のお知らせ

問彦根年金事務所 国民年金課 ☎0749-23-1114

国民年金には、経済的な理由で保険料を納めることが困難な場合、免除または猶予される制度があります。免除は2年前までさかのぼって申請できます。

①保険料申請免除(1/4全額)

本人・配偶者・世帯主の前年所得が一定基準以下の場合、申請して承認されると保険料の全額または一部が免除されます。(免除期間は、原則7月～翌年6月)

※一部免除については、保険料の納付がなければ未納扱いになり、受給資格期間から除かれます。

②若年者納付猶予

50歳未満の人で、本人・配偶者の前年所得が一定基準以下の場合、申請して承認されると保険料の納付が猶予されます。(免除期間は原則7月～翌年6月)

③学生納付特例

学生の人で、本人の前年所得が一定基準以下の場合、申請して承認されると保険料の納付が猶予されます。(免除期間は原則4月～翌年3月)

申請方法

【持ち物】

年金手帳・印鑑・身分証明書

※学生納付特例の申請には学生証が必要です。

※離職票や雇用保険受給資格者証が必要な場合もあります。

【申請場所】

保険医療課〈本庁舎1階〉

北部振興局福祉生活課・各支所

彦根年金事務所〈彦根市外町〉



たかつき、大好き！



▲雨森こいのぼり遠足

めざす子ども像

- 一、夢や目標をもち、それに向かって努力する子
- 一、思いやりのある心のやさしい子
- 一、ふるさとを愛し、誇りをもって生きる子

長浜子どものちかい

～わたしたちはちかいます～

- 一、元気にあいさつをします
- 一、名前を呼ばれたら「はい」と返事をします
- 一、「ありがとう」「ごめんなさい」をすなおに言います
- 一、困っている人がいたら言葉をかけます
- 一、人の話をしっかり聞きます

長浜子育て憲章

～おとなが実践します～

- 一、子どもに誠実に生きる姿を見せます
- 一、見守るまなざし、叱る勇気を大事にします
- 一、ルールとマナーを教え、奉仕の心を育みます
- 一、自然や人々に感謝の心でふれあう子どもを育てます
- 一、長浜に誇りをもち、地域に貢献する子どもを育てます

高月町内の幼稚園と保育園が一緒になって開園した「たかつき認定こども園」は、今年4年目を迎えました。市産木材を使用した木造園舎はぬくもりを感じる快適な園舎で、毎日、子どもたちは元気いっぱい過ごしています。

子どもたちは自分の作ったこいのぼりを見つけると、とてもうれしそうに様子です。また、地域の人に温かく迎えていただき、「こんにちは！」と元気いっぱいの子どものたちの声も響き渡ります。ほかに年間を通してさまざまな園行事があります。たとえば伊香交通安全協会の皆さんと一緒にジュニアポリスの活動や交通安全啓発に参加させていただいています。5歳児がかわいいポリス姿に変身し、ドライバーに安全運転を促します。また当日は、木之本警察署の啓発マスコット「メロディちゃん」が来園し、小さい組の子どもたちも大喜びです。地域のひととの楽しい経験が、交通安全への意識につながっています。

またお正月あそびや遠足では、更生保護女性会の皆さんにお世話になっています。地域の皆さんとの触れ合いの中で、いきいきとした心揺さぶられる体験活動をし、あいさつを通して人とかわる喜びを感じて、ふるさと「高月」を愛する子どもに育つことを強く願っています。



▲高月支所前道路での交通安全啓発

至誠通天

藤井 勇治

※至誠通天
誠を尽くせば天が
味方してくれること全国みどりの愛護のつどいで
皇太子ご夫妻が長浜入り

5月26日、皇太子ご夫妻にご臨席いただき、長浜バイオ大学ドームで、第29回全国みどりの愛護のつどいを盛大に開催することができました。このことは、本市にとって、大変名誉なことであり、誇りとなりました。

式典では、びわ中学校PTAの「ヨシ行けどんどん作戦」の取組発表や長浜南小学校、永原小学校の児童が緑を愛護する誓いの言葉を元氣いっばいに宣言するなど、本市の取組について、皇太子ご夫妻をはじめ、国土交通大臣やみどりの愛護団体など全国から来られた約1,000人の方にお伝えすることができました。

また、沿道で皇太子ご夫妻をお出迎えいただいた約6,000人の方をはじめとする市民の皆さんには、このつどいを市民ぐるみで盛りあげていただきましたことにお礼申しあげます。

式典の後、湖岸緑地で記念植樹式があり、皇太子ご夫妻は、長寿の木

として知られる「エドヒガン」の木を植樹され、私たち関係者は、市の木である「ケヤキ」など計16本を植樹しました。今後、これらの木を長浜の緑の愛護のシンボルとして大切にしていきます。

また、皇太子ご夫妻は前日の25日に本市にご到着され、ヤンマーミュージアムをご視察いただくとともに、本市に広がる緑の山々や光り輝く琵琶湖の水面など自然あふれる長浜をご覧いただきました。

この全国みどりの愛護のつどいの成功と、本市の美しい自然景観や都市における「みどり」は、市民の皆さんが日ごろ、琵琶湖周辺の清掃や里山の保全活動、道路や河川の保全活動をしていただいているおかげであることを改めて感じました。

今後とも緑あふれる美しい郷土長浜が未来永劫続くよう、市民の皆さんとともに、より一層の「みどりのまちづくり」に取り組んでまいります。



▲皇太子ご夫妻をお出迎え

市立病院通信-87-

お元気ですか

このコーナーでは、病院施設や事業のほか、生活に役立つ“健康豆知識”などを紹介します。



▲湖北がんフォーラム2017の様子

湖北がんフォーラム2018

滋賀県のがんの死亡者数は、昭和56年から脳血管疾患を上回り、死亡原因の第1位となっています。

がんによる死亡者数は、年々増加を続けており、平成28年には3,641人となり、平成7年から21年間で1.4倍以上に増加しています。

また、厚生労働省の推計によれば、生涯のうち、がんに罹患する可能性は、男性は2人に1人、女性は3人に1人といわれています。

一方、がん医療は年々進歩を遂げており、がんは長く付き合う慢性の病気に変わってきています。

湖北地域では、標準的ながん診療を受けられ、診断治療後も

安心して生活を送れるよう、様々な体制整備が進められています。

当院においても、がん診療のための専門的な医師・高度医療機器を配置し、手術・放射線・化学療法など効果的な治療を集中的に実施するなど、質の高いがん診療を提供しています。

今年のがんフォーラムでは、湖北地域で行われている最新のがん診療と、治療をスムーズに受けていただくための仕組みについて、長浜赤十字病院とともにご紹介します。

【とき】7月22日(日)13時30分
【ところ】長浜文化芸術会館(天島町)

【内容】
第1部 講演

「市立長浜病院でできること」
～高精度放射線治療と最近の
免疫療法などを中心として～
「長浜赤十字病院でできること」
～内視鏡治療から

ロボット手術まで～
第2部 パネルディスカッション
「最新のがん診療を支える医療連携」

【対象】どなたでも
【定員】400人(先着順)
【参加費】無料
【申込み】不要

問 市立長浜病院

(☎6812300(代表))



▲旧長浜駅舎

ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとくあり輝いています。このコーナーでは、447件※ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介します。

※平成30年3月21日現在

滋賀県指定有形文化財

旧長浜駅舎

指定日：平成17年4月20日

所在地：北船町

明治新政府は国力を充実させ、日本の近代化を進めるため、「富国強兵」をスローガンに欧米諸国の制度や技術などを盛んに取り入れます。明治初期には欧米の文化が急速に流入し、人々の暮らしにも大きな変化がもたらされました。その一つが「鉄道」です。

明治2年(1869)に、東京と京都間、東京と横浜間、京都と神戸間および琵琶湖畔と敦賀間の鉄道を建設するという政府決定がなされました。明治5年(1872)9月、新橋(後の汐留駅、現在は廃止)と横浜(現在の桜木町駅)に日本で最初の鉄道が開通し、次いで明治10年(1877)には京都と神戸間開通、明治13年(1880)には京都と大津間が開通しました。

長浜では、明治15年(1882)3月10日に長浜と敦賀(金ヶ崎)間の鉄道柳ヶ瀬トンネル部分を除くが開通、同時に長浜駅(長浜停車場)が建設されました。長浜で最も早い時期に建てられた本格洋風建築で、東西24・5m、南北9.7mの2階建て木骨構造の石灰コンクリート造りで

す。当初は本館のほか、旅客ホーム、貨物倉庫、車両倉庫、転車台などの施設があったといえます。

駅舎は「長浜港」に隣接し、湖上を行く蒸気船との連絡を密にできる機能も備えていました。鉄道敷設と駅舎の誕生により、長浜は鉄道と湖上交通を結ぶ一大ターミナルとしてめざましい発展を遂げたのです。

旧長浜駅舎は、現存する日本最古の駅舎として昭和33年(1958)に第1回鉄道記念物に指定され、昭和58年(1983)からは鉄道資料館として一般公開されています。窓枠と入口にレンガがあしらわれたハイカラな建物内には、駅長室や待合室など当時の面影がそのままに残っています。

なお、平成18年(2006)に敦賀駅までの直流化にあわせて建て替えられた現在の長浜駅は、旧長浜駅舎をモデルにつくられました。

長浜の近代化を今に伝える旧長浜駅舎。「明治」を体感できる貴重な鉄道遺産です。

関 長浜城歴史博物館
 (☎63-4611)

明治150年記念 夏休み入館無料キャンペーンを実施します！

【期間】7月21日(土)～9月2日(日)

期間中、下記「明治150年チケット」を切り取ってお持ちいただくと無料で各施設に入館できます。

※3館とも市内の小中学生は入場無料です。

問合せ 長浜城歴史博物館 ☎63-4611
 浅井歴史民俗資料館 ☎74-0101
 高月観音の里歴史民俗資料館 ☎85-2273

長浜城歴史博物館

明治150年チケット(入館無料券)

企画展「長浜の近代化」

期間：7月28日(土)～9月2日(日)

大人2人まで無料(複写無効)

浅井歴史民俗資料館

明治150年チケット(入館無料券)

企画展「明治の村人と戦争」

期間：7月24日(火)～9月2日(日)

※月曜休館 大人2人まで無料(複写無効)

高月観音の里歴史民俗資料館

明治150年チケット(入館無料券)

企画展「明治の観音信仰」

期間：7月25日(水)～9月3日(月)

※火曜休館 大人2人まで無料(複写無効)



(公財)長浜文化スポーツ振興事業団から、
講座・教室・イベントの情報を
お届けします！

BIG
SUMMER

長浜市民プールのスポーツ教室

アクアゲーム教室

元水球日本代表ポセイドンジャパン^{しおた よしのり}塩田義法選手が、プールで足をついてもプレーできるアクアゲームを皆さんに直接指導します。

【と き】 8月4日(土)16時～18時

【定 員】 20人(先着順)

【対 象】 25m以上泳げる小学3年生～6年生

【受講料】 無料



アクアゲームはプールの中で行うサッカーやハンドボールのようなボールスポーツです。プールの底に足をついて行い、アタックを禁止しているの、泳げない子どもたちも安全に楽しめます。誰でも簡単に始められるスポーツです。

こども水球教室

水球の楽しさ、競技の基礎を指導します。

【と き】 8月11日(土・祝)～19日(日)の土日(全4回)
17時～18時

【定 員】 20人(先着順)

【対 象】 25m以上泳げる小学3年生～6年生

【受講料】 2,000円(保険代、プール利用料ほか)

※受講料は受講日初日に徴収します。

【申込み】

どちらも7月14日(土)から神照運動公園事務所で所定の申込用紙でお申し込みください。電話での予約も可能です。

※定員になり次第受付終了。

問合せ・申込先 (公財)長浜文化スポーツ振興事業団(神照運動公園) (☎65-3399)

ピンクリボンながはま2018のパフォーマーを募集しています

乳がん啓発運動「ピンクリボンながはま2018」に参加いただけるパフォーマーを募集しています。歌やダンスなど日ごろの練習成果を発揮していただき、ともにイベントを盛り上げましょう。

プロアマ老若男女を問いません。皆さんぜひご応募ください。出演者には粗品を進呈させていただきます。

【と き】 10月14日(日) 9時30分～16時(パフォーマンス10時～15時)

【ところ】 臨湖(港町)

【申込み】 7月20日(金)までに電話もしくはメールで下記までお申し込みください。

※定員になり次第受付終了。

問合せ・申込先 ピンクリボン長浜実行委員会(☎090-1594-8833 ✉info@pinkribbon-nagahama.com)

長浜城歴史博物館・浅井歴史民俗資料館・高月観音の里歴史民俗資料館

今年は、明治元年(1868)から起算して満150年の年にあたります。明治維新を迎えた長浜は、織物工業でたくわえられた経済力によって、いち早く近代化の歩みを始めました。全国に先駆けて鉄道や鉄道連絡船が整備され、県下初となる小学校や銀行が設立されるなど、めざましい変貌をとげ、大いに繁栄しました。

「明治150年」を記念して、国・県では様々な事業が展開されており、本市においても「明治」をテーマとした事業を推進します。これに合わせ、長浜城歴史博物館・浅井歴史民俗資料館・高月観音の里歴史民俗

資料館では、「明治150年」をキーワードに展覧会やパネル展を開催します。

そこで、市民の皆さんに博物館や資料館にご来館いただき、歴史の中にキラリと光る明治の長浜について再発見・再認識していただくことを目的に、「明治150年チケット(入館無料券)」を発行します。

今年の夏は、ご家族で市内3つの館で“ふるさとの歴史”を体感しませんか。

皆さんのご来館をお待ちしています。



7月～12月開講 長浜サンパレス 文化教養講座受講生募集

キッズダンス講座 みんなでたのしく踊りましょう！！ダンスが初めての人大歓迎！

講座名	対 象	受講料	曜日・時間	定 員	講 師	内 容
キッズダンス1	小学1年生～ 小学3年生	12回 7,200円	日曜日 9時45分～ 10時45分	20人	野橋さとみ先生	音楽に合わせて楽しく踊れるようリズム感を養うトレーニングをします。みんなが踊りたいアーティストのダンスをコピーして楽しく踊ってみましょう。
キッズダンス2	小学4年生～ 小学6年生	12回 7,200円	日曜日 11時～12時	20人		

料理講座 季節の野菜を使って体に優しい料理を作しましょう！

講座名	対 象	受講料	曜日・時間	定 員	講 師	内 容
食育季節料理	一般	6回 12,300円 (材料費込み)	日曜日 9時30分～ 12時	15人	ふるさゐ 古沢みどり先生	季節の野菜を使ってちょっとした工夫で体に優しい「血液サラサラ料理」をつくりましょう。



……1 DAY ゆかた着付け講座……

ご自分で着付けをしてそのまま「長浜なつまつり」に出かけませんか？

浴衣を初めて着る人でも大丈夫。浴衣の着付け方、帯の結び方、浴衣のたたみ方まで教えます。お手持ちの浴衣や小物を活かした着付けをマスターしましょう。

【と き】8月4日(土) 13時30分～15時30分 【講 師】喜田 升美 先生

【対 象】一般(女性) 【定員】10人 【受講料】1,000円

持ち物：浴衣・半幅帯・肌ジューパン・裾よけ(浴衣と一体型なら不要)・伊達じめ・帯板・クリップ・コーリンベルト・タオル(1枚)

※肌ジューパンのかわりにキャミソール、裾よけのかわりにペチコート・スパッツでも可



長浜サンパレスで7月2日(月)から申込を受け付けます。電話でのお申込みもできます。
定員になり次第受付終了となります。各講座の開講日程等については下記までお問い合わせ下さい。

問・申 長浜サンパレス(☎64-1444)

西浅井まちセン夏祭り 2018

毎年恒例の肝だめし大会をはじめ、楽しい夜店も盛りだくさんです。西浅井まちづくりセンター夏祭りにぜひお越し下さい。

【と き】7月22日(日) 17時～20時 雨天決行(荒天中止)

【ところ】西浅井まちづくりセンター(西浅井町大浦)

【内 容】

肝だめし大会 3階大ホール 入場はチケット2枚

※受付17時～19時(受付終了時間は来場者数によって前後することがあります)

夜 店 西浅井まちづくりセンター玄関前 チケット制

射的、景品付きゲーム、やきそば、フランクフルト、かき氷など

※チケットは当日に会場内チケット販売所でお買い求めください(1枚100円)。

※小学生以下のお子様は先着100人にヨーヨーつり1回無料サービスします。

問 西浅井まちづくりセンター(☎89-1125)



長浜市民プールをご利用ください!

スリル満点のウォータースライダーのほか、流水プール、キッズプール、25mプールなど、子どもから大人までお楽しみいただけます。ぜひご利用ください。

【期 間】 7月6日(金)～8月26日(日) ※期間中は無休

【時 間】 10時～17時

※50分毎に10分間の休憩時間があります。

【料 金】 中学生以下300円 大人500円

○3歳未満・付添人は無料です。

○身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳を提示した本人は半額となります。

○コインロッカー使用料100円が必要です(使用后返却します)。

【諸注意】

○駐車場は限りがあります。スタッフの指示に従ってください。

○所定の駐車場以外への駐車は、おやめください。

○小学校3年生以下は保護者同伴をお願いします。保護者は水着を着用のうえ、一緒に入水してください。

○ウォータースライダーは身長120cm未満の人はご利用いただけません。

問合せ

長浜市民プール
(開設期間のみ)

☎64-0380

神照運動公園

☎65-3399



北国街道きのもと宿「夏きらり☆」

北国街道の宿場町として栄えた木之本宿一帯で、夏の木之本を盛り上げる「きらり」と輝くイベントを開催します。

【会 期】 7月15日(日)～8月26日(日)

主なイベント

○SL北びわこ号おもてなしイベント

【と き】 SL運行日と同じ

7月15日(日)、22日(日)、29日(日)

8月12日(日)、19日(日)、26日(日)

【ところ】 きのもと交遊館(※7月のみ実施)

JR木ノ本駅周辺(木之本町木之本)

D51形蒸気機関車(愛称：デゴイチ)の運行が始まります

【内 容】

SL北びわこ号の運行にあわせて、特売品販売やゆるキャラ撮影会、模擬店、絵本と遊びの広場、カフェコーナーの開設などを行います。

○夕涼み横丁

【と き】 7月28日(土)

【ところ】 意富布良神社境内および参道
(木之本町木之本)

【内 容】

盆踊りや模擬店、すてきな景品があたるうちわ抽選会、ステージイベントなどを行います。

○企画展「木之本今昔物語」

【と き】 8月11日(土・祝)～8月26日(日)

【ところ】 きのもと交遊館

(木之本町木之本)

【内 容】

昔と今の町並みを比較する写真の展示や、木之本宿のおすすめスポットを紹介するパネルの展示など、木之本の魅力を紹介する企画展を開催します。

○イチオシスタンプラリー

【と き】 7月15日(日)～11月25日(日)

※夏きらり期間中の抽選日は
SL運行日と同じ

【ところ】 北国街道木之本宿周辺

(木之本町木之本)

※抽選会場はきのもと交遊館

【内 容】

対象24店舗で3回お買い物をしていただくと、抽選でお買い物券が当たるスタンプラリーです。

※抽選日に参加できない人には、JR木ノ本駅構内の「おかん」で参加賞をプレゼントします。



問合せ

北国街道きのもと宿まつり実行委員会(きのもと交遊館内)

☎82-6311

◆医師体験ワークショップ

模擬的な手術や問診を行うワークショップです。医療の仕事をめざしている人、興味がある人はぜひご参加ください。

【と き】 7月29日(日)13時～16時30分
【ところ】 長浜赤十字病院(宮前町)
【対 象】 中学2年生～高校2年生
【定 員】 24人(応募多数の場合抽選)
【参加費】 無料
【申込み】 7月20日(金)まで。申込方法の詳細は電話で下記まで。

問・申 湖北医師会(☎65-3600)

相 談

◆看護職のための出張就職相談窓口
看護職資格があり就職・再就職を考えている人はぜひお越しください。

【と き】 7月9日(月)～3月25日(月)
毎月第2・4月曜日
※祝日の場合は翌日
※8月のみ第1・4月曜日
13時～16時

【ところ】 ハローワーク長浜(南高田町)
【申込み】 不要

問 滋賀県ナースセンター(滋賀県看護協会内)
(☎077-564-9494)

◆福祉のお仕事探し出張相談

福祉の仕事探しについて相談をお受けします。気軽にお申し込みください。

【と き】 7月13日(金)13時30分～16時
【ところ】 木之本まちづくりセンター
(木之本町木之本)

【申込み】 前日17時までに電話で下記まで。
※完全予約制

問・申 湖北介護・福祉人材センター
(☎64-5125)

7月の税・料

固定資産税・都市計画税	2期
国民健康保険料	2期
介護保険料	2期
後期高齢者医療保険料	1期

※納め忘れのない口座振替をご利用ください。

募 集

◆介護職員初任者研修

【と き】 9月10日(月)～12月19日(水)
の期間中の24日

【ところ】 アンタレス(加田町)ほか

【対 象】 全過程を受講できる人

【定 員】 40人(応募多数の場合抽選)

【受講料】 43,200円(教材、実習費込み)

【申込み】 7月1日(日)～9月7日(金)
に申込用紙に必要事項を記入のうえ受付場所へ。申込用紙は青祥会ホームページよりダウンロードできます。

【受付場所】 アンタレス(加田町)、青浄苑(加田町)などの青祥会の各施設
※申込みの際に運転免許証、健康保険証等の本人確認資料が必要です。
※補講なく研修の全日程を受講し修了評価に合格した人に、5,000円を返金します。

問・申 青祥会本部(☎68-4114)

結婚相談

○市民交流センター(地福寺町)

7月10日(火)、26日(木)
18時～20時

○湯田まちづくりセンター(内保町)

7月27日(金) 18時～20時

○湖北まちづくりセンター(湖北町速水)

7月19日(木) 18時～20時

○高月支所(高月町渡岸寺)

7月11日(水) 13時～15時

○木之本まちづくりセンター(北部振興局内)

7月19日(木) 15時～17時

○山村開発センター(余呉町中之郷)

7月21日(土) 10時～12時

○西浅井まちづくりセンター(西浅井支所内)

7月18日(水) 17時～19時

問 社会福祉課(☎65-6536)

市ホームページ「結婚支援」で検索または右記QRコードから。



※いずれの会場も提供できる情報は同じです。
※登録の有効期限は3年です。再登録を希望する人は、各会場で申請をお願いします。

女性の悩み相談(要予約)

【と き】 7月5日(木)10時～14時
7月28日(土)12時～16時
8月2日(木)10時～14時

【ところ】 市民交流センター(地福寺町)

【相談員】 下地 久美子 氏(臨床心理士)

【料 金】 無料

※託児あり(要予約)、秘密厳守。

申 平日：人権施策推進課

(☎65-6556専用ダイヤル)

土日：市民交流センター(☎65-3366)

長浜米原休日急患診療所

7・8月の診療日のお知らせ

【診療日】 7月1日、8日、15日、
16日、22日、29日
8月5日、11日、12日、
19日、26日

【診療時間】 9時～18時

【診療科】 内科・小児科

【受付時間】 8時30分～11時30分
12時30分～17時30分

【場 所】 宮司町1181-2
湖北医療サポートセンター
「メディサポ」内

【電話番号】 65-1525

※電話はおかけ間違いのないようにご注意ください。

※受診時は健康保険証・福祉医療券・お薬手帳・母子健康手帳(乳幼児の場合)をお忘れなく。

※診療日は日曜・祝日・年末年始(12月30日～1月3日)です。

問 健康推進課(☎65-7779)

不用品交換情報(6月7日現在)

◆ください(無料)

○ミニギター○一人掛けソファ○冷凍庫○冷蔵庫○テレビ○シングルベッド○リカちゃん人形の洋服○学習机○キャットタワー○自転車○大正琴○ポータブルDVDプレーヤー○昆虫用標本箱○洗濯機○プリンター○ロードバイク○チャイルドシート○ベビーカー○ホータブルミシン○畳の押切り機

◆あげます(無料)

○テレビ台○蠅帳○植木鉢○炊飯器○ダブルベッド○ルームエアコン(ウインド型)○布団○エレクトーン○プリンター○ベビーベッド○三輪車○座敷机

※現物は保管していません。

※市は取次ぎのみで、利用者双方の話し合いで決定していただきます。

問 環境保全課(☎65-6513)

地熱床システムで、夏はひんやり。

冬は、ぽかぽか。一年中、春ごちで過ごせる快適な住まい。



ユニバーサルホーム 長浜店
☎0749-65-8415

▲店舗詳細はこちら

長浜市八幡東町14 ハウスセレクション長浜内
営/9:30-17:30 休/第2第3火曜日・毎週水曜日

お知らせ

◆バスポートセンター「米原出張窓口」 7月17日(火)は休業

米原出張窓口での受付は、平日の火・水・木曜日です。県立文化産業交流会館の休業日は業務を休みます。

問 滋賀県バスポートセンター
(☎077-527-3323)

催し

◆絵本作家川端誠さん講演会

絵本の開き読みや製作課程をスライドで紹介します。

【と き】7月12日(木) 18時～19時
(開場17時30分)

【ところ】湯田小学校(内保町)

※申込不要、参加無料。

問 湯田小学校(☎74-0009)

◆水とロマンの祭典

ビワマスが食べられる「湖魚を味わう処」、尾上浜での宝探し、ちびっこ魚つかみ、親子魚釣り体験、模擬店など。

【と き】7月16日(月・祝)

9時～14時30分

【ところ】尾上漁港(湖北町尾上)

問 水とロマンの祭典実行委員会

(湖北まちづくりセンター内)

(☎78-1287)

◆Englishカフェ参加者募集

気軽に英語で交流しませんか。

【と き】7月28日(土) 13時～15時

【ところ】多文化共生・国際文化交流
ハウスGEO(神照町)

【定 員】15人(先着順)

【参加費】500円(お菓子・ドリンク付き)

【申込み】7月27日(金)までに電話で
下記まで。

問・申 長浜市民国際交流協会

(☎63-4400)

◆親子で学ぼう!びわ湖の魚・幸・漁

親子で一緒にびわ湖の魚について学んでみませんか。

【と き】7月29日(日) 10時～

【ところ】虎姫図書館(宮部町)

【講 師】滋賀県水産課職員

【対 象】市内小学生と保護者

【定 員】15組(先着順)

【参加費】100円

【持ち物】筆記用具

【申込み】7月6日(金)～28日(土)に電話で市内図書館窓口まで。

問・申 虎姫図書館(☎73-2335)

◆夏休み親子市場見学会

-20℃の冷蔵庫入庫体験や、卸売場やセリ場の見学ができるほか、魚や果物の試食などの催しもあります。

【と き】8月4日(土)7時15分～9時15分

【ところ】長浜地方卸売市場(田村町)

【対 象】市内・米原市在住の小学生と保護者

(未就学児の参加不可)

【定 員】20組(応募多数の場合抽選)

【申込み】7月2日(月)～14日(土)に電話またはメールで下記まで。

【参加費】無料

問・申 長浜地方卸売市場(☎63-4000)

✉nagasijo@mx.bw.dream.jp

◆B.O.ジャパンライブ「夏ものがたり」

大正琴アンサンブルユニット「B.O.ジャパン」の華麗な演奏を、美味しい食事とともに楽しみましょう。

【と き】8月5日(日)開場12時～

【ところ】滨湖月(公園町)

【入場料】5,000円(昼食付)

【申込み】8月4日(土)までに長浜文化芸術会館、平和堂アル・プラザ長浜サービスカウンターまで。

問・申 琴・四季の会 藤川

(☎090-6070-0640)

講座・教室

◆健康教室

【と き】7月12日(木)13時30分～

【ところ】湖北医療サポートセンター(宮司町)

【テーマ】生活習慣病を予防するために

【講 師】滋賀県湖北健康福祉事務所

上野 由美氏

※申込不要、参加無料。

問 湖北医師会(☎65-3600)

◆ヨガ教室

【と き】7月13日(金)10時～11時20分

【ところ】市民交流センター(地福寺町)

【講 師】小宮山 和子氏

【定 員】15人(先着順)

【参加費】500円

【申込み】電話またはメールで下記まで。

問・申 Heart Train dai~dai~ 村山

(☎090-4038-8899)

✉daidai.risa@gmail.com

◆体験教室「まが玉作り」

【と き】7月22日(日) 10時～

【ところ】浅井歴史民俗資料館(大依町)

【定 員】50人(先着順)

【受講料】500円

【申込み】電話で下記まで。

問・申 浅井歴史民俗資料館

(☎74-0101)

◆健康体操のすすめ

体操で足腰の動きを柔軟にし、歩行能力を向上させましょう。

【と き】7月22日(日)

10時30分～11時45分

【ところ】市民交流センター(地福寺町)

【対 象】どなたでも。

【持ち物】タオル、運動のできる服装

【申込み】電話で下記まで。(当日参加可)

【参加費】無料

問・申 湖国ひとまちネット 藤井

(☎63-9822)

有料広告欄

屋根補修
(雨漏れ補修)

漆喰塗り直し
屋根・外壁塗装

総合住宅リフォーム

住まいのことなら何でもおまかせ!!

ローンOK!
月々**5,000円**～



(株) **三共**

【本社】
彦根市和田町41-11

☎0120-272-852

弁護士法人

おうみ法律事務所

**いま必要なのは
専門家のアドバイスでは**

〒526-0031 長浜市八幡東町225
代表弁護士 竹内 寛 (滋賀弁護士会所属)
HP: <http://www.ohmi.lawyers-office.jp>

相談予約受付

0749-68-1530

土曜日相談可
(要予約)

相談料 1時間
5,000円(税込)
多重債務は無料

選手の自主性を伸ばし、強い選手へ



ひろ べ かず なり
広部 和成さん(三ツ矢元町)
(3列目右から6人目)

撮影場所：長浜北小学校体育館

夕方の体育館に広部さんが入ってくると子どもたちの「こんにちは！」という元気のいいあいさが響きます。仕事が終わってすぐのハードなスケジュールにも関わらず、熱意を持ってエネルギーに指導を行う広部さん。「どんなに大変でも子どもとバドミントンが大好きだから続けられるんです」と目をいきいきと輝かせます。

クラブチーム「サンライズ」を立ち上げたのは平成25年。立ち上げ当初から70人近くの入団がありました。当時、指導者としての経験は浅かったため、仕事が休みの日など空いた時間に、指導論や練習方法を本やインターネットで調べ、勉強。練習も週5日行い、働きながらバドミントン漬けの生活を送りました。

広部さんの熱意と選手たちの練習の成果が実り、平成28年には女子ダブルス5年生以下の部でチームとして初の全国大会出場選手を輩出しました。当時、広部さん自身もプレーヤーとしてシニアの部で全国大会出場を決めたばかりでしたが、自分の時以上に嬉しかったそうです。「私のほうが選手より力が入っていました。出場が決定したとき、選手の両親と喜びを爆発させました」と笑いながら当時を振り返ります。

広部さんは子どもたちにバドミントンを通じて「苦勞は買ってでもしたいが、遠回りはするな」という言葉を教えているそうです。「私のバドミントンの師匠から教わった言葉です。苦勞は積極的にしていいが、取捨選択をしっかりとし、遠回りになることはしては

だめだ」という意味。試合の苦しい場面で何度も励みになってきた言葉です。取捨選択の判断ができるように、選手たちの自主性を伸ばす指導を心がけています」と語ります。

これからの目標はチームのレベルの底上げと、7月8日から始まる全国大会の予選を突破すること。「選手たちには十分に力がある。あとはプレッシャーに負けないように自分たちの力を出してほしい」と意気込みます。また、6年後に行われる滋賀国体に出場する選手をチームから輩出するといった大きな目標も持ちます。

子どもたちとバドミントンにかける溢れるほどの熱い気持ち、今後も選手たちを勝利へ導く大きな力となっていくでしょう。

Smile Smile

このコーナーでは、市内在住のお子さんたちの写真を掲載します。笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。掲載を希望する人は市民広報課（☎65-6504）まで申込みください。



スポーツや勉強にいつも頑張っているダイゴ。これからも思いっきり頑張れ！応援してるよ。

野澤
大 涯
さん(平成20年5月生まれ)
(湖北町大安寺)

脇坂
風
さん(平成22年7月生まれ)
(小谷美濃山町)



サッカー大好きな風です。サッカー選手になれるように頑張っています。

まちな人口	平成30年7月1日現在	人口118,676人	男58,059人	女60,617人	世帯数45,449世帯
	平成30年5月中の異動	転入262人	転出270人	出生97人	死亡113人 婚姻41件



植物油インキで印刷しています。再生紙を使用しています。

「広報ながはま」は、各自治会を通じてお届けすることを原則としていますが、市民交流センターや図書館、まちづくりセンターなど市の公共施設にも置いています。市ホームページ、スマホからご覧いただけます。点字広報、声の広報を作成していますので、ご希望の人は市民広報課まで。